



第80回国民スポーツ大会
青森県準備委員会

第3回輸送・交通専門委員会

令和4年8月31日（水）

書面開催



「アップリート君」

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
第3回輸送・交通専門委員会資料目次

○ 輸送・交通専門委員会 委員名簿	P1
○ 報告事項	
1 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 輸送・交通専門委員会委員等の変更について	P2
2 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会開催準備経過	P3
3 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項	P11
4 第80回国民スポーツ大会会場地市町村選定状況	P12
○ その他	
1 総合開・閉会式 輸送・交通計画検討（案）について	P14
2 総合開・閉会式に係る輸送対象者及び輸送車両台数について	P28
3 競技会場地輸送計画の策定について	P30
4 輸送・交通業務 年次スケジュール	P36
○ 参考資料（別添）	
第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項	

輸送・交通専門委員会 委員名簿

(順不同：敬称略)

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
輸送関係	公益社団法人 青森県バス協会 専務理事	池田 守
	東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社 青森支店 支店長	角谷 公博
	東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社 弘前駅 駅長	奈良 隆模
	青い森鉄道株式会社 運輸部 部長	瓜田 智寛
	一般社団法人 青森県タクシー協会 専務理事	平尾 洋
	青森県レンタカー協会 会長	須藤 秀光
	日本航空 青森支店 支店長	小出 健也
	全日本空輸 販売事業本部 青森営業所 所長	峯尾 泰子
	株式会社フジドリームエアラインズ 青森空港支店 支店長	小幡 一久
	東日本高速道路株式会社 東北支社 青森管理事務所 管理担当課長	古舘 隆
	東日本高速道路株式会社 東北支社 八戸管理事務所 管理担当課長	荒川 亨
国の機関	国土交通省 東北運輸局 青森運輸支局 首席運輸企画専門官	鈴木 良一
	国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 副所長	五十嵐 一之
開・閉会式 会場地市町村	青森市都市整備部 都市政策課 課長	櫻田 文明
体育・スポーツ 関係	青森県スポーツ協会 スポーツ振興課 課長	鈴木 学
県関係	青森県警察本部 交通部 交通規制課 課長	高橋 肇
	青森県健康福祉部 障害福祉課 課長	櫻庭 仁明
	青森県企画政策部 交通政策課 課長	奥田 昌範
	青森県県土整備部 道路課 課長	今井 健
	青森県県土整備部 港湾空港課 課長	常田 明

第 80 回国民スポーツ大会青森県準備委員会 輸送・交通専門委員会委員等の変更について

輸送・交通専門委員の変更については、以下のとおりである。

分野	機関・団体名及び役職名	新任者	旧任者	変更年月日
輸送関係	東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社 青森支店 支店長	角谷 公博	三上 政勝	令和 4 年 3 月 12 日
	東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社 弘前駅 駅長	奈良 隆模	古川 一之	令和 4 年 4 月 22 日
	日本航空 青森支店 支店長	小出 健也	安井 勝一	令和 4 年 4 月 1 日
	東日本高速道路株式会社 東北支社 八戸管理事務所 管理担当課長	荒川 亨	奈良 敏	令和 4 年 4 月 1 日
国の機関	国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 副所長	五十嵐 一之	小笠原 清	令和 4 年 4 月 1 日
県関係	青森県健康福祉部 障害福祉課 課長	櫻庭 仁明	大水 康治	令和 4 年 4 月 1 日
	青森県企画政策部 交通政策課 課長	奥田 昌範	美濃谷 邦康	令和 4 年 4 月 1 日
	青森県県土整備部 道路課 課長	今井 健	米田 均	令和 4 年 4 月 1 日
	青森県県土整備部 港湾空港課 課長	常田 明	羽田 秀明	令和 4 年 4 月 1 日

第 8 0 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 準 備 経 過

年 月 日	内 容
平成25年 6月24日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成37年に開催の第80回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成26年 6月28日 ～平成27年 7月23日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全6回開催）
8月26日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9月10日	平成27年度第2回青森県総合教育会議において、第80回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9月18日	平成27年9月青森県議会第283回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成37年に開催される第80回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10月 9日	同上定例会において、県議会が「第80回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11月20日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成28年 1月13日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4月 1日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5名体制）
8月31日	第80回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
10月21日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
10月25日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
11月10日	第80回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成29年 3月28日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
4月 1日	国体準備室員を増員（7名体制）
4月19日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回常任委員会を開催
5月24日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回総会を開催

年 月 日	内 容
7月13日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
7月20日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回広報・県民運動専門委員会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回施設専門委員会を開催
10月23日	第80回国民体育大会第1回会場地市町村・競技団体担当者会議を開催
10月26日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催
11月 1日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
12月12日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月18日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成30年 1月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回常任委員会を開催
1月22日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第1回開催基本構想策定検討部会を開催
1月24日	第80回国民体育大会第1回公開競技・デモンストラーションスポーツ担当者会議及び第2回市町村担当者会議を開催
3月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第2回開催基本構想策定検討部会を開催
4月 1日	国体準備室員を増員（8名体制）
5月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
5月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回広報・県民運動専門委員会を開催
6月 6日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回常任委員会を開催
7月10日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会を第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に改称

年 月 日	内 容
9月 5日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回施設専門委員会を開催
10月18日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
11月 1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会を開催
”	国体準備室を国民スポーツ大会準備室に改称
11月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回常任委員会を開催
平成31年 3月28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催
4月 1日	県教育委員会から業務を移管し、県企画政策部に国民スポーツ大会準備室を設置（14名体制）
4月22日	第80回国民スポーツ大会第2回会場地市町村担当者会議を開催
令和元年 5月 9日	中央競技団体正規視察（ゴルフ）
5月10日	
5月16日	中央競技団体正規視察（卓球）
5月22日	中央競技団体正規視察（バドミントン）
5月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
5月24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回広報・県民運動専門委員会を開催
5月28日	中央競技団体正規視察（高等学校野球）
5月29日	
6月14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回常任委員会を開催
6月20日	中央競技団体正規視察（カヌー）
6月20日	中央競技団体正規視察（セーリング）

年 月 日	内 容
6月26日	中央競技団体正規視察（弓道）
6月27日	中央競技団体正規視察（スポーツクライミング）
7月 1日	中央競技団体正規視察（ソフトボール）
7月 2日	
7月 3日	
7月 3日	中央競技団体正規視察（テニス）
7月 4日	中央競技団体正規視察（サッカー）
7月 5日	
7月10日	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
7月11日	
7月18日	中央競技団体正規視察（ソフトテニス）
7月22日	中央競技団体正規視察（自転車）
7月23日	
7月26日	中央競技団体正規視察（クレール射撃）
7月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回総会を開催
7月30日	中央競技団体正規視察（剣道）
7月30日	中央競技団体正規視察（体操）
8月 2日	中央競技団体正規視察（ホッケー）
8月 9日	中央競技団体正規視察（フェンシング）
8月15日	中央競技団体正規視察（相撲）
8月19日	中央競技団体正規視察（陸上競技）
8月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回宿泊専門委員会を開催
8月29日	中央競技団体正規視察（空手道）

年 月 日	内 容
8月30日	中央競技団体正規視察（なぎなた）
9月 3日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
9月11日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回式典専門委員会を開催
9月26日	中央競技団体正規視察（銃剣道）
10月 8日	中央競技団体正規視察（ボート）
10月 9日 10月10日	中央競技団体正規視察（バレーボール）
10月15日	中央競技団体正規視察（ハンドボール）
10月17日	中央競技団体正規視察（レスリング）
10月23日	中央競技団体正規視察（柔道）
10月29日	中央競技団体正規視察（ウェイトリフティング）
10月30日 10月31日	中央競技団体正規視察（軟式野球）
10月31日	公益財団法人日本スポーツ協会が、知事、公益財団法人青森県スポーツ協会会長、教育長に第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催を依頼
11月 1日	中央競技団体正規視察（アーチェリー）
11月 6日 11月 7日	中央競技団体正規視察（ライフル射撃）
11月13日	中央競技団体正規視察（ボウリング）
11月20日	中央競技団体正規視察（トライアスロン）
11月27日	中央競技団体正規視察（馬術）
11月28日	令和元年11月青森県議会第300回定例会の一般質問において知事が第80回国民スポーツ大会冬季大会を開催することについて表明

年 月 日	内 容
12月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回広報・県民運動専門委員会を開催
令和2年 1月14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回常任委員会を開催
1月15日	中央競技団体正規視察（バスケットボール）
1月16日	
2月13日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回競技運営専門委員会を開催
2月28日	中央競技団体正規視察（水泳・飛込）
4月 1日	国民スポーツ大会準備室員を増員（19名体制）
4月24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回施設専門委員会を開催（書面決議）
5月11日	第80回国民スポーツ大会第3回会場市町村担当者会議を開催（書面開催）
5月15日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催（書面決議）
5月28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回広報・県民運動専門委員会を開催（書面開催）
6月 1日	知事、教育長、県スポーツ協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本スポーツ協会に開催申請書を提出
6月 1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回常任委員会を開催（書面決議）
6月26日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回競技運営専門委員会を開催（書面決議）
7月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回総会を開催（書面決議）
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、鹿児島県、及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の4者が第75回鹿児島国体を令和5年に開催することを決定し、これにより第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）を令和8年に一年延期することが決定
10月8日	公益財団法人日本スポーツ協会臨時理事会において、第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催地として内定
10月27日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回警備・消防専門委員会を開催

年 月 日	内 容
10月28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回医事・衛生専門委員会を開催
12月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）
〃	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）
12月21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回馬術競技運営専門委員会馬事衛生部会を開催（書面開催）
12月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回宿泊専門委員会を開催
令和3年 1月13日	令和2年度第2回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
1月20日	第80回国民スポーツ大会第3回市町村担当者会議・第3回競技団体担当者会議を開催
1月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回総務企画専門委員会を開催
2月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回常任委員会を開催
4月19日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回広報・県民運動専門委員会を開催
4月27日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回施設専門委員会を開催
5月28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回競技運営専門委員会を開催
6月9日	令和3年度第1回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
7月9日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総会を開催（書面決議）
7月30日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回輸送・交通専門委員会を開催（書面決議）
9月9日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回式典専門委員会を開催（書面決議）
9月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回馬事衛生部会を開催（書面決議）
9月30日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）

年 月 日	内 容
10月26日	中央競技団体正規視察（水泳（競泳・水球・AS・OWS））
10月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）
10月29日	第80回国民スポーツ大会第4回市町村担当者会議を開催（オンライン開催）
10月29日	第80回国民スポーツ大会第4回会場地市町村担当者会議・第4回競技団体担当者会議を開催（オンライン開催）
10月29日	第80回国民スポーツ大会第1回会場地市町村宿泊・輸送担当者会議を開催（オンライン開催）
11月17日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回競技運営専門委員会を開催（書面決議）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回医事・衛生専門委員会を開催（書面開催）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回宿泊専門委員会を開催（書面開催）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回警備・消防専門委員会を開催（書面決議）
11月26日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回広報・県民運動専門委員会を開催（書面決議）
11月26日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第10回総務企画専門委員会を開催（書面決議）
12月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回式典専門委員会を開催（書面決議）
12月21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第10回常任委員会を開催
令和4年 2月14日	第80回国民スポーツ大会第5回会場地市町村担当者会議を開催（オンライン開催）
4月1日	国民スポーツ大会準備室員を増員（25名体制）
5月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第10回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
6月30日	第80回国民スポーツ大会第2回会場地市町村宿泊・輸送担当者会議を開催（オンライン開催）
7月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回総会を開催

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項

第2回輸送・交通専門委員会以降に開催した総会及び常任委員会での決定事項は、下記のとおりである。

記

1 第10回常任委員会決定事項【令和3年12月21日開催】

- ・ 第80回国民スポーツ大会会期
- ・ 第80回国民スポーツ大会競技会場の変更
- ・ 第80回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ開催競技及び競技会場の変更
- ・ 第80回国民スポーツ大会記録業務基本計画
- ・ 第80回国民スポーツ大会輸送・交通基本計画
- ・ 第80回国民スポーツ大会式典基本計画
- ・ 第80回国民スポーツ大会警備・消防防災基本計画

2 第7回総会決定事項【令和4年7月22日開催】

- ・ 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和3年度事業報告
- ・ 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和3年度収支決算
- ・ 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和4年度事業計画
- ・ 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会令和4年度収支予算

第80回国民スポーツ大会会場地市町村選定状況（市町村別）

報告事項4

※今回変更あり：セル着色、太字

No	市町村名	競技・種目名	種別	開催予定施設	
1	青森市	陸上競技	全種別	カクヒログループアスレチックスタジアム	
		水泳	競泳	全種別	(仮称) 新青森県総合運動公園水泳場
			水球	少年男子・女子	
			AS	少年女子	
			OWS	全種別	
		テニス		全種別	新青森県総合運動公園テニスコート
		バレーボール	6人制	成年男子 少年男子	マエダアリーナ
			ビーチバレーボール	少年男女	サンセットビーチあさむし特設会場
		ハンドボール		成年男子 成年女子	盛運輸アリーナ
				少年女子 少年男子	マエダアリーナ
		ソフトテニス		全種別	新青森県総合運動公園テニスコート
		卓球		全種別	(仮称) 青森市アリーナ
		軟式野球		成年男子	青森県営野球場 ダイシンベースボールスタジアム
		ライフル射撃	CP	成年男子	青森県警察学校射撃場
		ラグビーフットボール	15人制	少年男子	大進建設スポーツ広場ラグビー場 大進建設スポーツ広場多目的グラウンド
		ホップ・ステップ・ジャンプ	リード	全種別	盛運輸アリーナ
			ボルダリング	全種別	
アーチェリー		全種別	新青森県総合運動公園投てき・アーチェリー場		
ゴルフ		女子	青森カントリー倶楽部		
		少年男子	東奥カントリークラブ		
トライアスロン		全種別	青森市特設トライアスロン会場		
2	弘前市	体操	競技	全種別	青森県武道館
			新体操	少年男子 少年女子	
			トランポリン	全種別	
		ソフトボール		成年女子	弘前市運動公園野球場 弘前市運動公園多目的運動広場
		弓道		全種別	青森県武道館
		ライフル射撃	50m	全種別	岩木青少年スポーツセンター特設ライフル射撃場
			10m・AP	全種別	
			B P・BR	全種別	
		空手道		全種別	青森県武道館
		クレ射撃		全種別	弘前クレ射撃場
(特別)高等学校野球	硬式	—	弘前市運動公園野球場		
	軟式	—			
3	八戸市	サッカー	少年男子	プライフーズスタジアム 八戸市東運動公園陸上競技場 八戸市南郷陸上競技場	
			バスケットボール	成年男子	八戸市東体育館
			レスリング	全種別	八戸市東体育館
		自転車	トラックレース	全種別	八戸自転車競技場
		ソフトボール		成年男子	八戸市長根公園野球場 八戸市東運動公園野球場
		ラグビーフットボール	7人制	成年男子 女子	プライフーズスタジアム
		ボウリング		全種別	ゆりの木ボウル

No	市町村名	競技・種目名		種別	開催予定施設
4	黒石市	バドミントン		全種別	スポカルイン黒石
5	五所川原市	バレーボール	6人制	成年女子	五所川原市民体育館
6	十和田市	サッカー		成年女子	十和田市高森山球技場 十和田市高森山人工芝多目的グラウンド
		バスケットボール		少年男子	十和田市総合体育センター
		相撲		全種別	十和田市屋内グラウンド
7	三沢市	ホッケー		少年男子 少年女子	青森県立三沢高等学校グラウンド
		バスケットボール		少年女子	三沢市国際交流スポーツセンター
		軟式野球		成年男子	三沢市民運動広場野球場
		ソフトボール		少年女子	三沢市南山屋外運動場
		銃剣道		全種別	三沢市国際交流スポーツセンター
8	むつ市	ボート		全種別	むつ市大湊特設ボート場
		バスケットボール		成年女子	むつマエダアリーナ
		セーリング		全種別	大平マリーナ
		フェンシング		全種別	むつマエダアリーナ
9	つがる市	バレーボール	6人制	少年女子	(仮称) つがる市総合体育館
		柔道		全種別	(仮称) つがる市総合体育館
10	平川市	ウエイトリフティング		全種別	ひらかわドリームアリーナ
11	平内町	ゴルフ		成年男子	夏泊ゴルフリンクス
12	西目屋村	カヌー	スプリント	全種別	津軽白神湖特設カヌー競技場
			スラローム	全種別	目屋溪谷岩木川カヌー競技場
			ワイルドウォーター	全種別	
13	藤崎町	なぎなた		全種別	スポーツプラザ藤崎
14	野辺地町	ハンドボール		少年男子	青森県立野辺地高等学校体育館
15	七戸町	剣道		全種別	(仮称) 七戸町新体育館
16	六戸町	軟式野球		成年男子	六戸町総合運動公園野球場
17	東北町	ソフトボール		少年男子	東北町南総合運動公園ソフトボール場 東北町南総合運動公園野球場
18	六ヶ所村	ホッケー		成年男子 成年女子	六ヶ所村内子内農山村広場多目的広場
		軟式野球		成年男子	六ヶ所村大石総合運動公園第三球場
19	おいらせ町	軟式野球		成年男子	おいらせ町下田公園野球場
20	五戸町	サッカー		少年女子 成年女子	五戸町ひばり野公園陸上競技場
		サッカー		少年女子	ふるさと運動公園陸上競技場
22	階上町	自転車	ロードレース	全種別	階上町特設ロードレースコース
23	宮城県利府町	水泳	飛込	全種別	セントラルスポーツ宮城G21プール
24	山梨県北杜市	馬術	馬場馬術	全種別	山梨県馬術競技場
			障害馬術	全種別	

総合開・閉会式 輸送・交通計画検討（案）

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会

1 計画バス・シャトルバスルートについて

令和5年度までに策定予定である、「総合開・閉会式輸送基本計画」に向け、輸送・交通基礎調査を令和2年度に実施したところです。

今後、総合開・閉会式輸送基本計画の策定を進めるにあたり、専門委員の皆様や関係機関、式典担当者等の意見を踏まえ、事務局案を精査する予定です。

【検討状況】

令和2年度の基本調査結果では、計画バス、シャトルバス共に、全車両が宮田交差点を経由するルートとしているが、スポーツ大会などのイベント時には、運動公園出入口から宮田交差点まで、常態的に渋滞が発生している状況である。（図1、図3参照）

総合開・閉会式参集時は、参加者区分ごとに総合運動公園へ集合してもらうため、車両の流れがある程度分散されると考えられるが、式典終了後の解散時は、車両の流れが集中し、関係車両やタクシーのようなルートを指定できない車両も、主に宮田交差点経由で国道4号を通ると考えられ、混雑が予想される。

多くの車両が宮田交差点を経由し、宮田交差点の負荷がかなり高いため、方面別に県道44号線を南下するルートの検討を行い、運動公園の出入りについても、園内周回道路を通過して北側出入口と南側出入口に分散する案を県警と現地確認のうえ、事務局案を作成した。（図2、図4参照）

【ルート案】

○計画バスについて（図2参照）

輸送対象者：選手、監督等

〈行き・帰り〉

- ①青森市内、上磯方面⇒国道4号線～宮田交差点
- ②中南、西北、浪岡方面⇒東北自動車道青森東IC～県道44号線
- ③三八、上十三方面⇒みちのく有料道路～県道44号線
- ④上北、下北、浅虫方面⇒青森市道路補修事務所前道路～国道4号線

○シャトルバス（主なもの）について〈駅シャトルバス、P&Rシャトルバス〉（図4参照）

輸送対象者：一般観覧者、ボランティア等

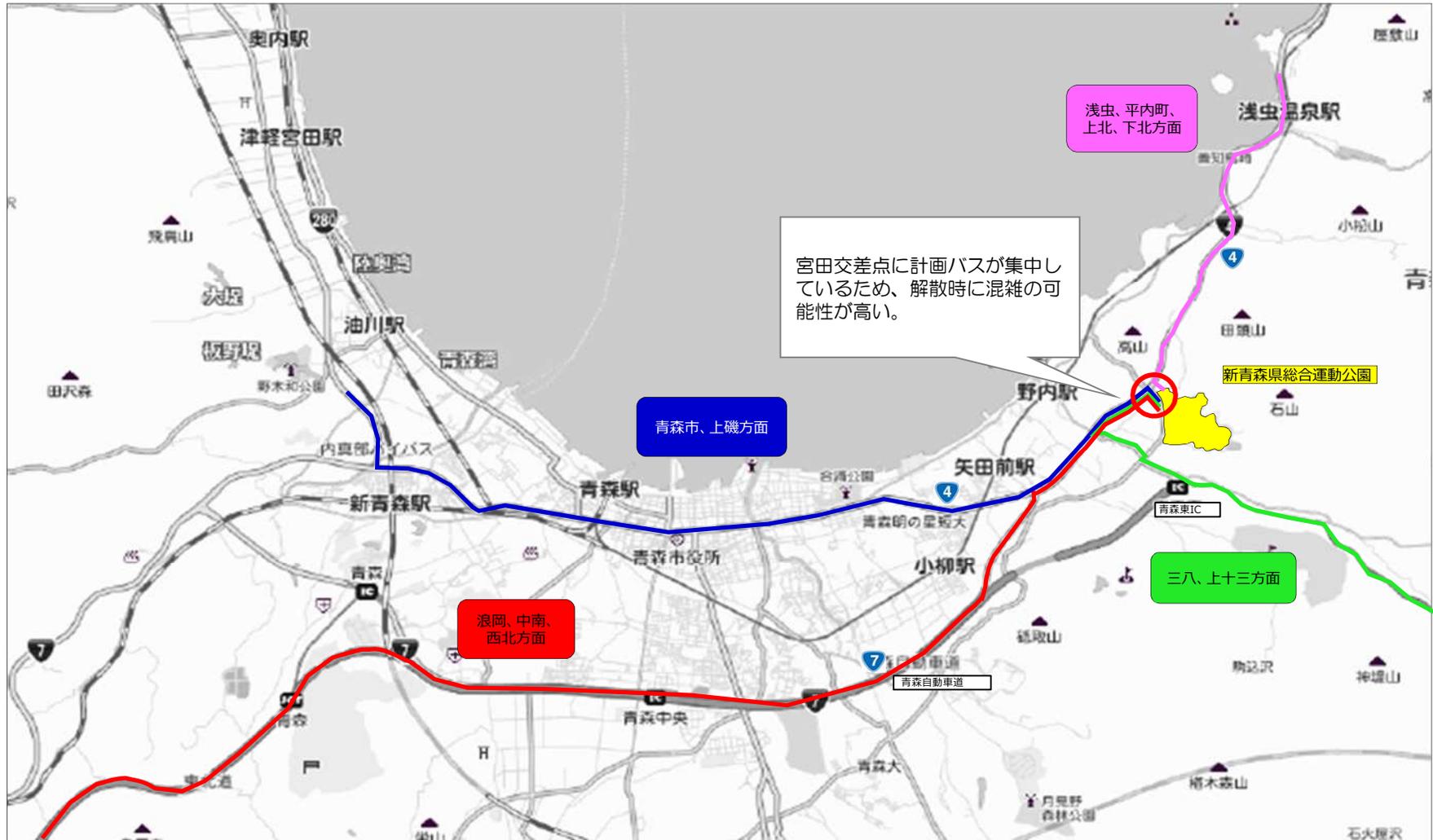
〈行き・帰り〉

- ①青森駅・新青森駅シャトル⇒国道4号線～県道259号線
- ②県営スケート場シャトル⇒国道7号青森環状線～県道44号線
- ③総合学校教育センターシャトル⇒国道7号青森環状線～県道44号線
- ④浅虫温泉駅・海づり公園シャトル⇒青森市道路補修事務所前道路～国道4号線

今後、先催県の運行スケジュールを元に、計画バス・シャトルバス、乗用車、タクシーが時間毎、参加者区分毎になるべく分散するよう検討を進める。

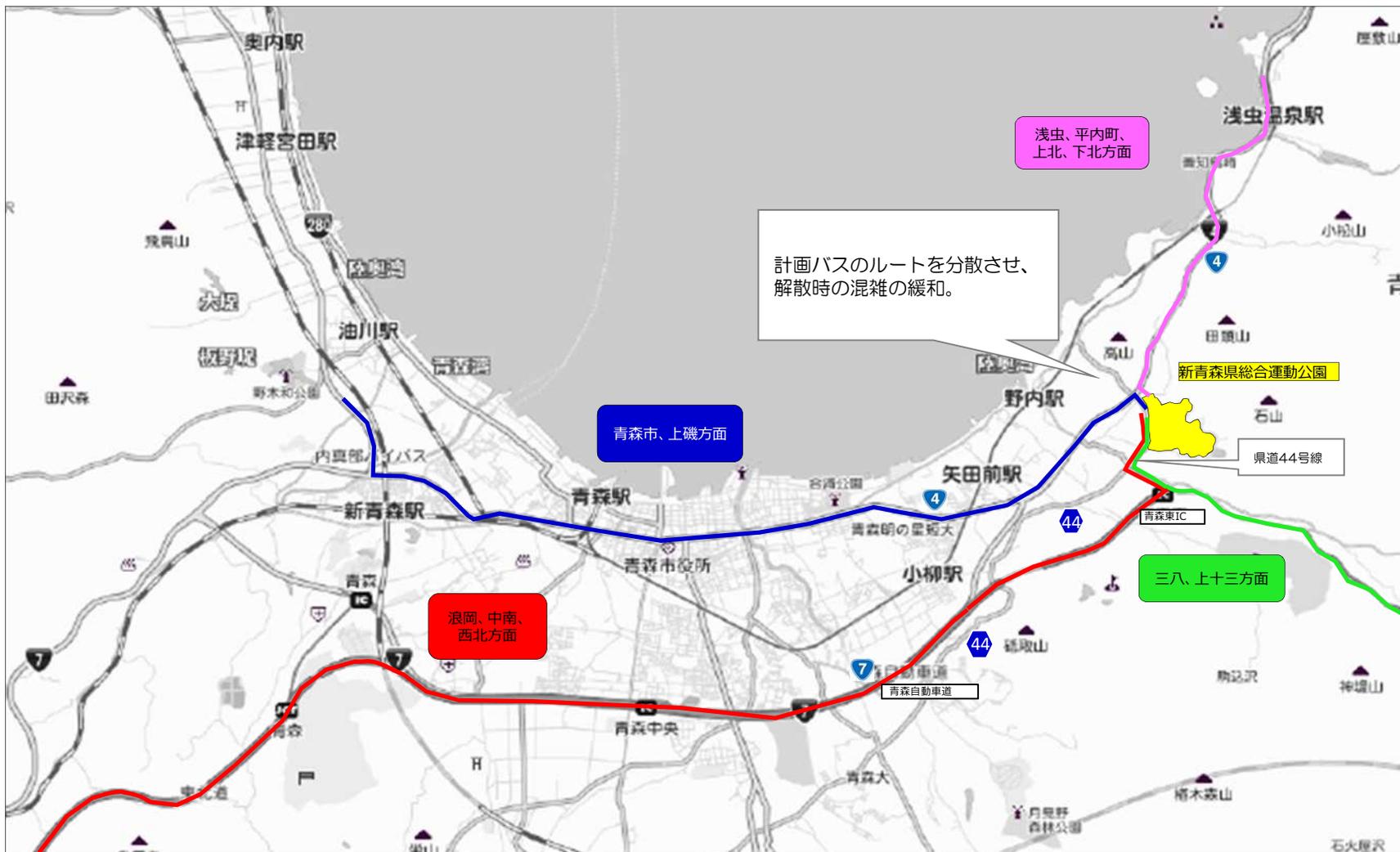
■計画バス動線 (R2年度案)

(図1)



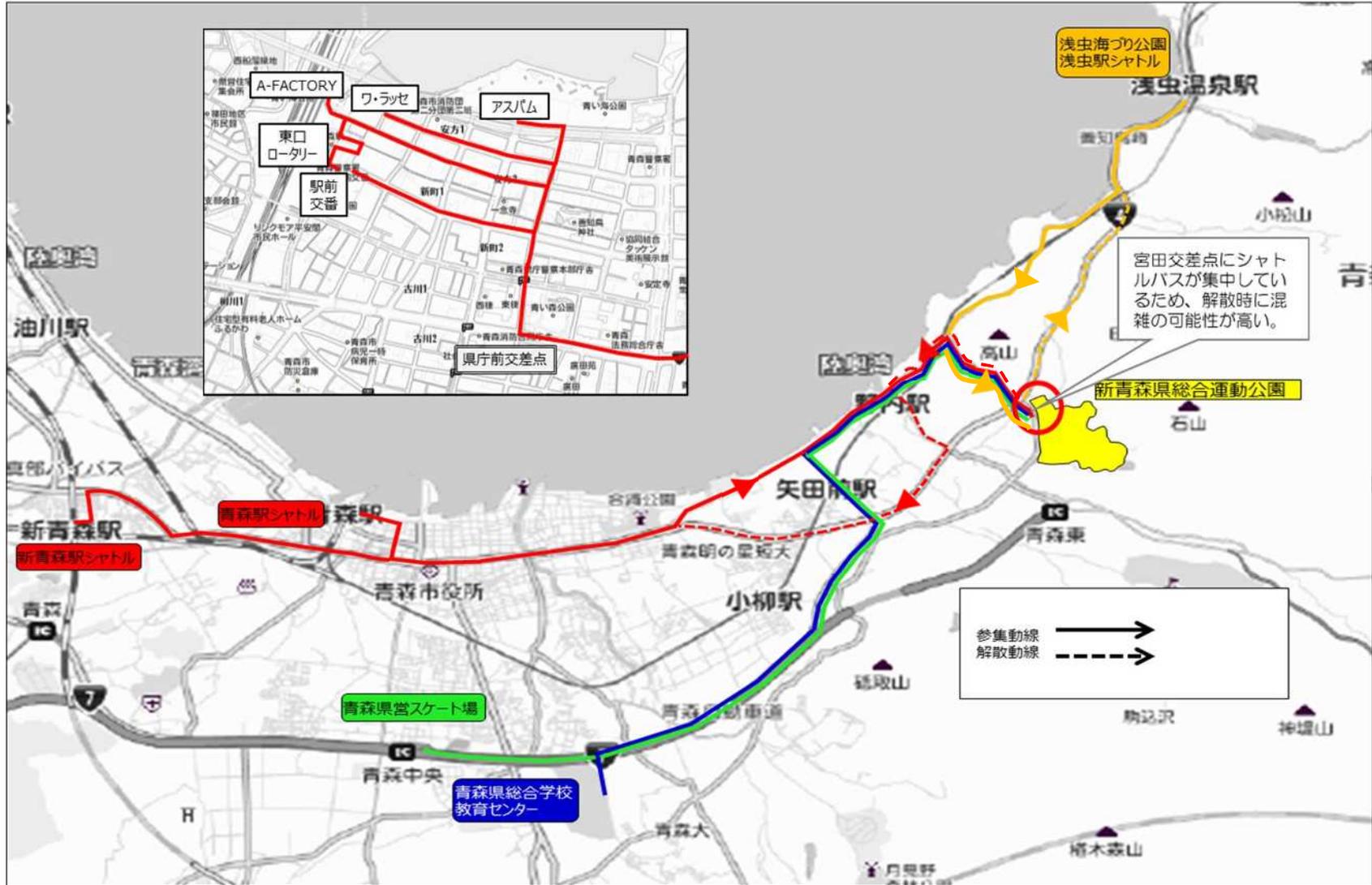
■計画バス動線 (県事務局作成案)

(図2)



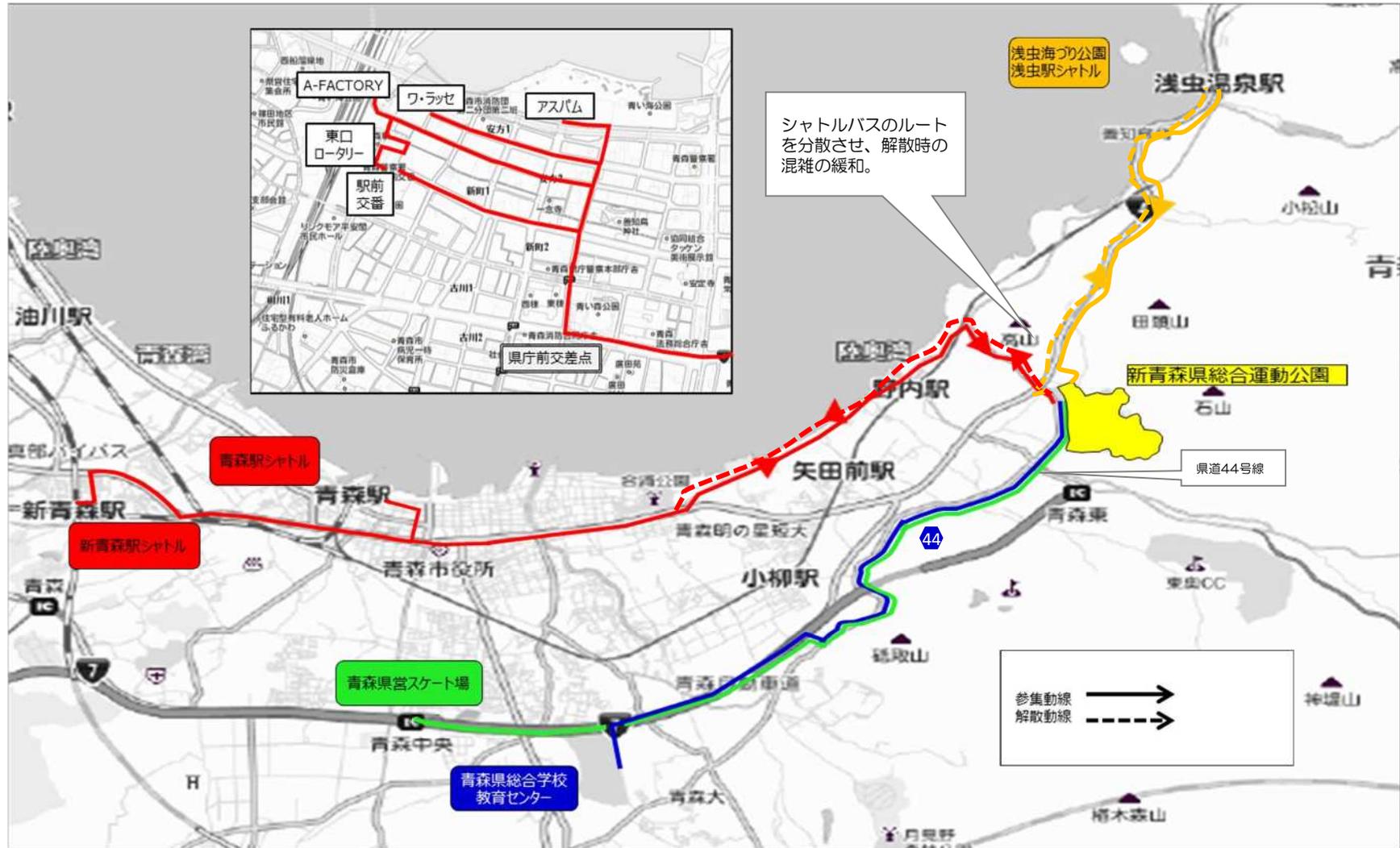
(図3)

■シャトルバス動線 (R2年度案)



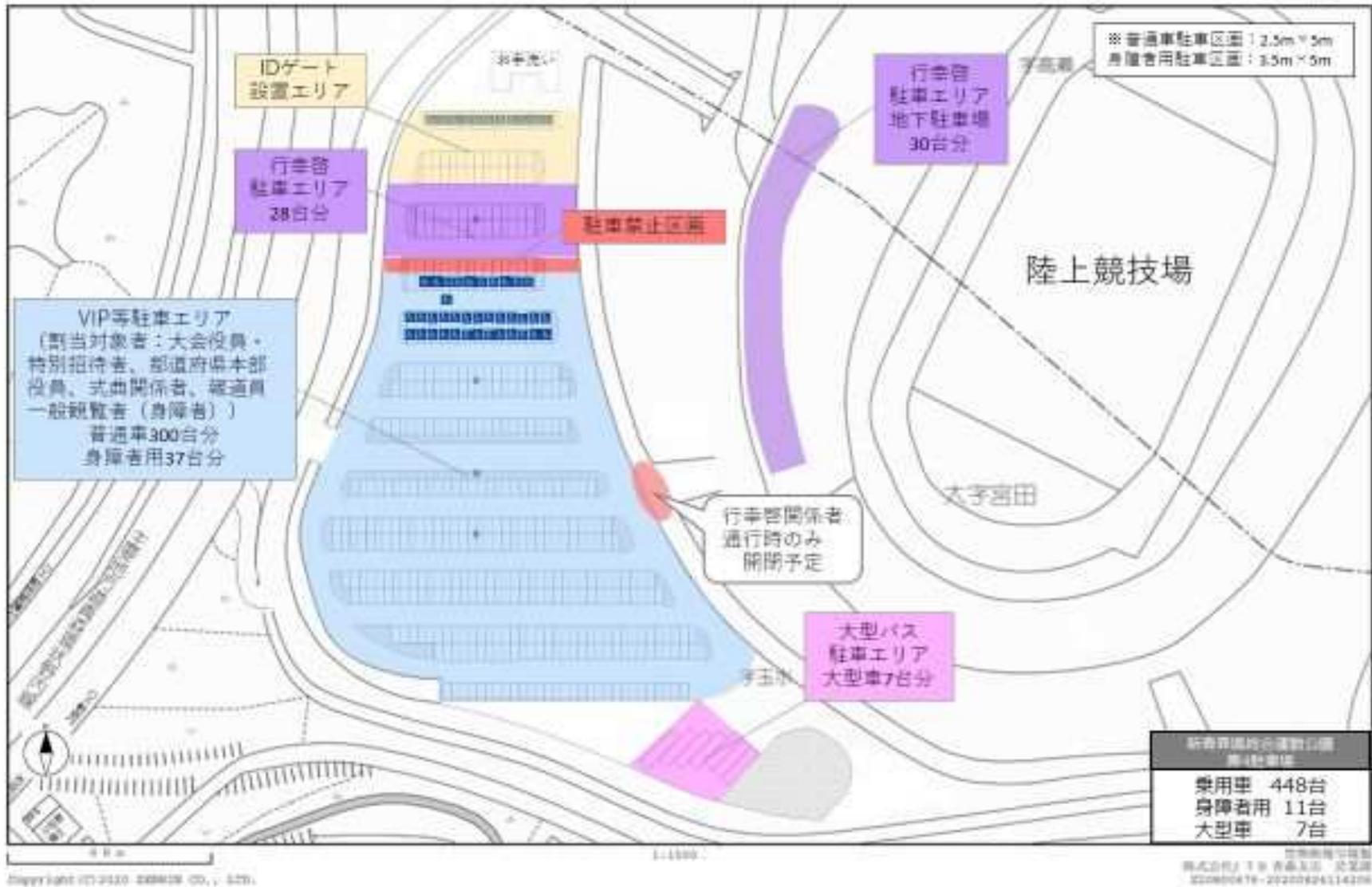
(図4)

■シャトルバス動線 (県事務局作成案)



(図5)

新青森県総合運動公園 第4駐車場利用計画案 ※県事務局作成



2 新青森県総合運動公園 駐車場等利用計画案について

	概要	メリット
案1	シャトルバス乗降場⇒第1駐車場 計画バス乗降場⇒第2, 3駐車場 【県事務局作成】	選手団、式典関係者、一般観覧者の動線を分けることができる。
案2	シャトルバス乗降場⇒第3駐車場 計画バス乗降場⇒第1, 2駐車場 【県事務局作成】	一般観覧者の動線をおもてなし広場へ誘導可能。
案3	シャトルバス乗降場⇒第2駐車場 計画バス乗降場⇒第1, 3駐車場 【JTB推奨案】	シャトルバス乗降場での歩行者動線とバス動線を分けることができ、安全な運行が可能。

(1) 計画バス・シャトルバス乗降場について

総合運動公園内で大型バスの出入庫が可能な駐車場は、第1、2、3、4駐車場のみ。

第4駐車場は主競技場前のため、行幸啓や大会役員等の乗用車駐車場として利用することを基本とする。(図5参照)

よって、シャトルバス・計画バスの乗降場の配置案については、第1、2、3駐車場で想定するため、今後、会場のゾーニング計画と調整し進める。

※エントランスホール前の県道44号線路上をシャトルバス乗降場・タクシー乗降場とする案や、補助競技場横の園内道路路上を選手団の計画バス乗降場とする案もあったが、県警から安全性が確保できないことや交通渋滞の懸念があるとの指摘があった。

また、総合運動公園内の駐車場を乗降場として活用した場合であっても、乗用車駐車場は十分であるため、上記3案で検討する。

(2) タクシー乗降場について

タクシーを利用するのは、大会役員や一般観覧者(身障者)等が想定されるため、主競技場に近い場所で想定する。

今年度整備予定である、バスロータリー横の臨時駐車場をタクシー待機場とし、主競技場前のバスロータリーをタクシー乗降場とする予定。

(3) 駐輪場について

安全性確保のために、車両や歩行者の動線となるべく交錯しない場所で、かつ徒歩圏内で想定する。

現状では、案として「県動物愛護センター」を駐輪場としている。

(4) 乗用車駐車場について

優先順位の高い参加者区分の順番に、主競技場からの距離が短い駐車場に割り当てていく。優先順位は以下のとおり。

- ①行幸啓
- ②大会役員、特別招待者、一般観覧者（身障者）
- ③都道府県本部役員
- ④式典関係者
- ⑤報道員
- ⑥ボランティア
- ⑦その他関係者（テナント業者等）
- ⑧実施本部員

※「合宿所駐車場」、「大型駐車場」及び「青森市道路補修事務所」については、計画バス・シャトルバス動線と交錯して交通混雑が発生するのを防ぐために、車両の出入りが早朝と夕方に限定される「その他関係者」と「実施本部員」の割り当てを基本とする。

(5) 予備の駐車場候補地について

①緑化広場

西側の駐車スペース（166台分）については、発掘調査の関係者が駐車場として利用している実績があり、駐車場としての活用が見込める。

東側の駐車スペース（約200台分 ※令和4年5月時点）については、発掘調査や新水泳場整備工事が出た残土を積み上げており、活用できるかが不透明であるため、現時点では予備駐車場としている。

②大管工業管理地

「その他関係者」と「実施本部員」の駐車場として可能性はあるが、徒歩で18分の距離にあり、利便性が低いため、現時点では予備駐車場とする。

3 P&R駐車場について

P&R駐車場の候補地は、下記の4エリアとして検討している。

	候補地	駐車可能 台数	詳細
①	総合学校 教育センター	785 台	<ul style="list-style-type: none"> ・3施設を一体的にP&R駐車場として運用 ・総合学校教育センター駐車場をシャトルバス乗降場として利用 ・現行案では、歩行者と車両の動線が重なる危険な箇所があるが、総合学校教育センターの遊歩道側にある扉をシャトルバス乗降場への出入口とすると、歩行者と車両の動線を分離でき、安全な運用が可能 ・ただし、遊歩道側にある扉は幅が狭いため、撤去工事が可能か施設管理者と要協議
	青森市 スポーツ公園		
	青森市 わくわく広場		
②	浅虫海づり公園①	814 台	<ul style="list-style-type: none"> ・3施設を一体的にP&R駐車場として運用 ・「道の駅ゆ～さ浅虫駐車場」または「浅虫海づり公園側路上」をシャトルバス乗降場として利用 ・「道の駅ゆ～さ浅虫駐車場」は土日祝日も一般利用者がおり、借用は難しいため、実現性は低い ・「浅虫海づり公園側路上」のシャトルバス乗降場について、国道4号線上ではなく、一本海手側に入った道路上であれば、安全な運用が可能 ・ただし、一般車両とシャトルバスの動線が重なるため、ルートの検証が必要 ・浅虫海づり公園駐車場には、民間などに借用している箇所があるため、関係者と要調整
	浅虫海づり公園②		
	浅虫海づり公園③		
③	県営スケート場	762 台	<ul style="list-style-type: none"> ・3施設を一体的にP&R駐車場として運用 ・県営スケート場駐車場の一部をシャトルバス乗降場として利用 ・青森運輸支局は土日祝日のみ借用可能ため、開会式日のみ利用
	青森市屋内 グラウンド		
	青森運輸支局		
④	青森フェリー埠頭	421 台	<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園まで片道約35分で利便性が低く、また主要道路から離れており、利用者数があまり見込めないため、予備として検討 ・青森フェリー埠頭の管理地の道路側半面を利用 ・海側半面も利用すると、駐車台数の増加が可能
	合計	2,782 台	

4 駅シャトルバス乗降場について

駅シャトルバスの乗降場は、下記のとおり検討している。

駅	候補地	詳細
青森駅	①駅前交番前路上	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的にツアーバスの停留所として使用されており、2011年全国高総体でも使用実績あり ・バスロータリーへの進入はできないため、利用者乗車後は左折するルートで検討 ・県警からは安全性の確保に懸念があると指摘されたが、対策をとれば実現性は高い
	②アスパム駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント時に借用されている実績あり ・駅から徒歩約7分で、わかりづらい場所にあるため、利用者にとっては利便性が低い ・実現性は高い
	③A-FACTORY 西側路上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の混雑を避けるため、乗車場所と降車場所を分けて運行 ・降車場所について、T字路及び横断歩道から離れた場所で検討 ・A-FACTORY 西側路上は駐車禁止区間だが、申請すれば規制の解除も可能と思われる
	④ワ・ラッセ駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設のため、借用料や営業補償を要求される可能性が高い ・実現性は低い
	⑤東口バスロータリー	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロータリーへの進入ができない ・バスロータリーを使用している路線バス事業者が多いため、調整・協議が困難 ・実現性は低い
新青森駅	東口バスロータリー	<ul style="list-style-type: none"> ・シャトルバス乗降場設置について、青森駅のみとするか、青森駅及び新青森駅とするか要検討 ・バスロータリーを使用している路線バス事業者は少ないため、調整・協議も可能と思われる
浅虫温泉駅	①浅虫海づり公園側路上	<ul style="list-style-type: none"> ・P&R 駐車場と兼用
	②道の駅ゆ〜さ浅虫駐車場	
野内駅	東側バスロータリー	<ul style="list-style-type: none"> ・野内駅はあまり利用者が想定できないため、保留 ・シャトルバス運行を実施する場合、東側バスロータリーでは転回が難しいため、青森市営バス 東部営業所駐車場を利用すれば運行可能（要協議）

※青森駅前のシャトルバス乗降場候補地については、青森市で、西口に観光バスの乗降場の設置を検討しているため、西口再開発の状況次第では西口にシャトルバス乗降場を設置する案も検討する。

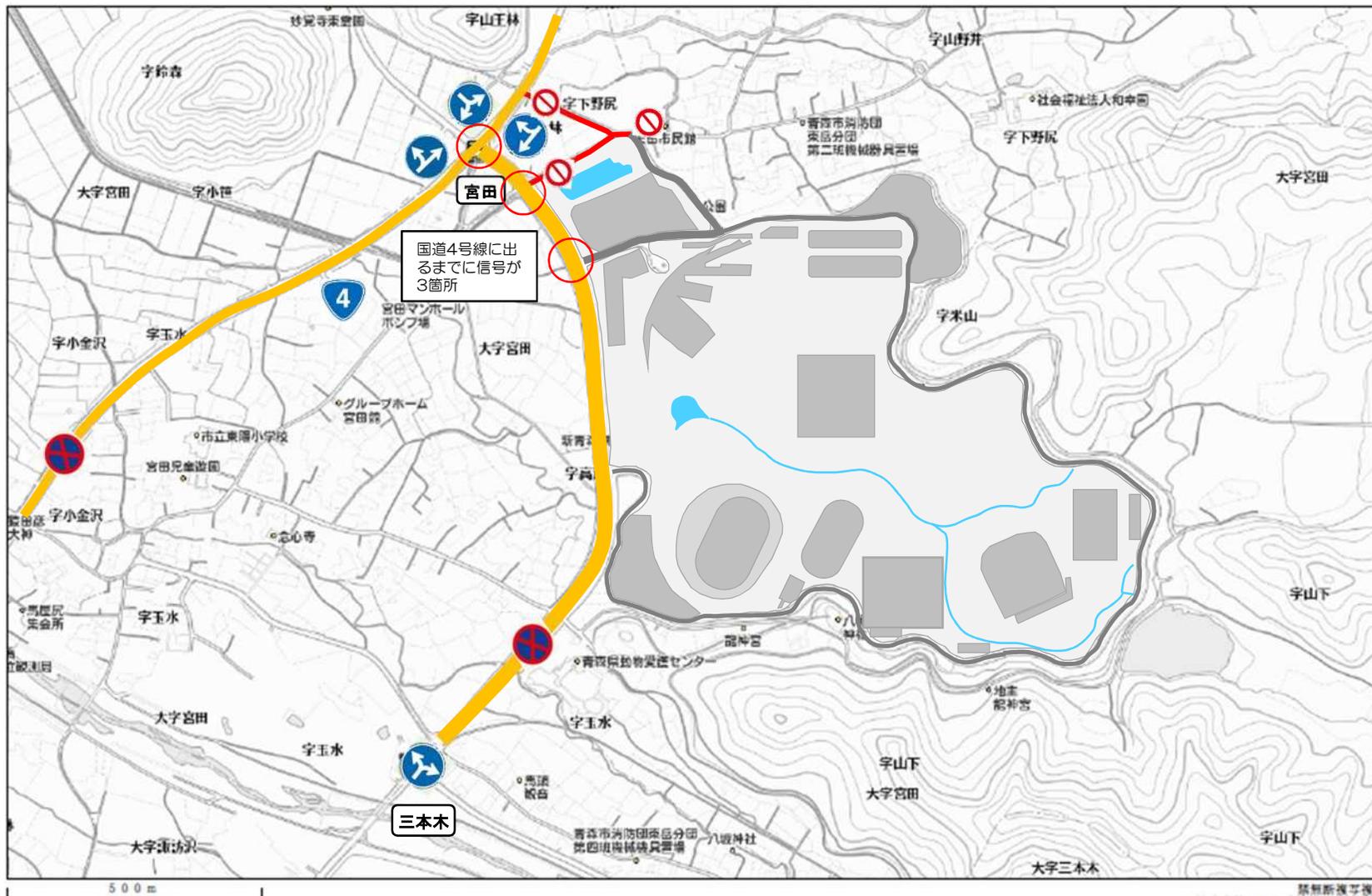
5 交通規制について

1. 交通規制計画について

- 総合運動公園付近の国道4号線及び県道44号線を駐停車禁止とする。
- 宮田交差点と三本木交差点で、指定方向外進行禁止措置を行い、関係車両以外は県道44号線に進入不可とする。
- 青森市道路補修事務所付近の道路を車両通行止めとする。
- 県警からは、宮田交差点での関係車両か否かの選別をしていると、宮田交差点右折レーンで渋滞が発生することが懸念されるため、交通規制は行わない方向での提案をされているが、スムーズな運行のためにも交通規制は必要と考えられるため、今後も検討、協議を行う。

2. 信号調整について

- 運動公園北側の出入口から宮田交差点までは信号が3箇所あり、必ず1箇所で車両は停まることになる。
- そのため、イベント時には常態的に県道44号線で渋滞が発生している状況である。
- 国スポの開会式時には、約2万5000人（先催県規模）が来場するため、渋滞が発生する可能性は高い。
- 先催県でも県警による信号調整により、スムーズな車両通行を実施している。
- 県警は行幸啓のお列通過時以外は、基本調整は行わないとのことであるが、スムーズな運行のためにも信号調整は必要と考えられるため、今後も検討、協議を行う。



凡例		車両通行止め(国体関係車両除く)
		駐停車禁止(路線バス除く)
		指定方向外進行禁止(国体関係車両、タクシー、路線バス、軽車両を除く)

資料提供 国土院
 株式会社 T D 株式会社 印刷

総合開・閉会式に係る輸送対象者及び輸送車両台数について
(国民スポーツ大会)

○総合開会式

【輸送対象者数】

対象区分		茨城県 (R元)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
式典関係者	大会役員等	712	1,100	1,800	1,479
	選手団	2,574	1,860	5,000	4,157
	式典出演者	2,926	2,345	4,900	4,904
	小計	6,212	5,305	11,700	10,540
観覧者等	観覧者等	1,817	8,204	8,300	9,326
	視察員・報道員	—	350	750	1,000
	小計	1,817	8,554	9,050	10,326
運営関係者		861	4,283	4,550	5,727
その他		7,067	—	—	—
総合計		15,957	18,142	25,300	26,593

【輸送車両台数】

車種	茨城県 (R元)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
計画バス	389	181	337	373
シャトルバス	128	89	68	129
タクシー	140	124	317	295
乗用車等	1,958	1,285	1,539	1,972
合計	2,615	1,679	2,261	2,769

○総合閉会式

【輸送対象者数】

対象区分		茨城県 (R元)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
式典関係者	大会役員等	99	600	770	932
	選手団	0	1,500	2,000	989
	式典出演者	325	1,159	910	1,087
	小計	424	3,259	3,680	3,008
観覧者等	観覧者等	1,676	8,704	4,300	7,737
	視察員・報道員	—	124	350	582
	小計	1,676	8,828	4,650	8,319
運営関係者		572	3,777	2,870	3,949
その他		3,397	—	—	—
総合計		6,069	15,864	11,200	15,276

【輸送車両台数】

車種	茨城県 (R元)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
計画バス	94	119	132	98
シャトルバス	100	82	34	106
タクシー	53	91	268	277
乗用車等	1,103	1,098	1,349	1,310
合計	1,350	1,390	1,783	1,791

※青森県の数値について、先催県4県（岩手県、愛媛県、福井県、茨城県）の平均値となっている。

(令和2年度輸送・交通基礎調査より)

※令和5年度開催の鹿児島県は、輸送対象者数及び輸送車両台数を現在算定中。

総合開・閉会式に係る輸送対象者及び輸送車両台数について
(全国障害者スポーツ大会)

○障スポ大会開会式

【輸送対象者数】

対象区分		福井県 (H30)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
式典関係者	大会役員等	1,486	620	1,620	—
	選手団	3,523	2,204	4,287	—
	式典出演者	2,591	2,260	2,604	—
	小計	7,600	5,084	8,511	—
観覧者等	観覧者等	12,170	8,534	5,300	—
	視察員・報道員	879	220	600	—
	小計	13,049	8,754	5,900	—
運営関係者		4,918	4,968	6,133	—
その他		1,179	—	—	—
総合計		26,746	18,806	20,544	—

【輸送車両台数】

車種	福井県 (H30)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
計画バス	333	214	309	—
シャトルバス	110	131	56	—
タクシー	149	109	190	—
乗用車等	828	1,284	1,795	—
合計	1,420	1,738	2,350	0

○障スポ大会閉会式

【輸送対象者数】

対象区分		福井県 (H30)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
式典関係者	大会役員等	1,111	410	890	—
	選手団	5,510	5,785	6,002	—
	式典出演者	915	375	974	—
	小計	7,536	6,570	7,866	—
観覧者等	観覧者等	7,716	5,764	2,900	—
	視察員・報道員	591	100	270	—
	小計	8,307	5,864	3,170	—
運営関係者		4,420	5,941	4,640	—
その他		703	—	—	—
総合計		20,966	18,375	15,676	—

【輸送車両台数】

車種	福井県 (H30)	栃木県 (R4)	佐賀県 (R6)	青森県 (R8)
計画バス	490	325	321	—
シャトルバス	57	100	34	—
タクシー	70	67	243	—
乗用車等	744	1,187	1,648	—
合計	1,361	1,679	2,246	0

※現時点で、青森県の輸送対象者数及び輸送車両台数の積算は行っていない。

R4年6月30日
青森県 国民スポーツ大会準備室
施設調整担当

1. 競技会場地輸送計画の策定について

競技会場地輸送計画（以下、「輸送計画」という。）は、円滑な輸送を実施するために策定するものです。（先催県では全会場地市町村が策定しています。）計画を策定しない場合であっても、下表の「必要項目」については必ず事前に検討し、最終的に決定していただく必要があります。

また、競技会場地輸送については、輸送計画策定から輸送実施まで、市町村が実施することになりますので、輸送について検討・決定した結果をまとめた「輸送計画」を各市町村準備（実行）委員会に諮り、合意形成を図ることが望ましいと考えられます。

今後、国スポ開催年までの準備作業の増加を勘案すると、開催2年前には重点的に輸送業務に取り組むことが妥当と考えられますので、ぜひ輸送計画の策定準備をお願いいたします。

2. 輸送計画の体系（※以下の項目は一例です。各市町村の実態に応じて、必要項目の追加や削除を行ってください。）

題目	必要項目	頁
I. 輸送交通計画実施概要	1 計画策定の目的	
	2 競技・練習会場及び日程	
	3 競技会場・練習会場マップ	
	4 母数設定（輸送対象者の区分と日別の人数）	
II. 現地実態調査概要	1 調査地点一覧（乗降所、駐車場、宿泊施設等）	
	2 調査結果	
	3 調査課題の抽出と対応策（※最終計画ではこの項目は不要となります。）	
III. 計画輸送の策定	1 台数算出上の前提条件	
	2 競技別輸送対象者及び輸送手段の検討	
	3 計画バス・シャトルバス輸送（選手・監督、一般観覧者、学校観覧等）	
	4 計画タクシー輸送	
	5 必要台数（計画バス・計画タクシー等）	
	6 競技会場地輸送の課題（※最終計画ではこの項目は不要となります。）	
IV. 駐車場利用計画	1 駐車場利用計画一覧	
	2 各会場駐車場利用計画図	
	3 駐車場利用における課題（※最終計画ではこの項目は不要となります。）	
V. バス等乗降所利用計画	1 競技別宿泊施設及びバス等乗降所一覧	
	2 バス等乗降所位置図	
	3 バス等乗降所における課題（※最終計画ではこの項目は不要となります。）	
VI. 運行管理要員計画	1 運行管理要員配置人数一覧表	
	2 運行管理要員の要員区分及び主な業務内容	
	3 運行管理要員配置図	
	4 運行管理要員マニュアル	
VII. 緊急マニュアル	1 事故発生時の対応について	
	2 配宿の臨時変更対策について	
VIII. 輸送センター	1 市町村輸送センター設置・運営	
	2 運営管理体制確立	
IX. 交通対策	1 交通規制計画	
	2 交通誘導看板	
	3 交通混雑緩和対策	

※先催県の電子データを提供いたしますので、御参照ください。上記斜字項目は市町村毎の項目となるため、参考記載はございません。

3. 競技会場地輸送計画策定の必要性

(1) 円滑な輸送は国スポ成功のカギ

バス等の必要車両が配車されなければ選手は会場に辿り着けず、競技に参加できずに失格になってしまうかもしれません。

円滑な輸送は、国スポ成功のための重要な業務です。

輸送計画には国スポに関する様々な情報を反映させる必要があり、細部にわたる検討には手間と時間を要しますので、輸送計画の策定は早期から取り組むことをお勧めいたします。

なお、輸送業務は宿泊施設、競技・練習会場等の設定と連動するものになります。

(2) 競技会場地輸送計画の策定及び運行指示は市町村の業務

競技会場地輸送においては、輸送対象者、輸送手段、輸送経路、輸送時間、駐車場、乗降場、待機場、動線等の輸送に係る全ての事項の決定を市町村が行います。

また、バス会社等への運行指示も市町村が行いますので、運行指示を出す前段階である輸送計画の策定業務は欠かすことのできない重要な業務です。

参考資料：第80回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目
第80回国民スポーツ大会輸送・交通基本方針
第80回国民スポーツ大会輸送・交通基本計画

(3) 精度の高いバス等必要台数の算出

今後、県から各市町村あてに必要なバス台数（斡旋してほしいバス台数）の調査を行います。この必要バス台数は単純に参加者数から割り出すことはできません。輸送経路や運行時間等を詳細にシミュレーションした結果、はじめて必要台数が算出されます。

なお、国スポ期間中は、全県的に大量のバスが必要となります。県内バスのみでの対応が理想ですが、保有台数やドライバー確保の問題があるため、県内バスだけでは不足する可能性があります。県内バスが不足した場合は県外バスを利用することになりますが、県外バスを多用した場合、遠方からの配車により借上げ料金が高額となることが想定されます。

そのため、計画策定を通じて精度の高い必要車両台数（バス、タクシー等）を算出いただき、台数の削減に努めていただくことは、県及び市町村における必要車両の借上げ費用の削減につながります。

(4) 外部委託により計画を作成する場合の基礎資料

外部委託により輸送計画を策定する場合であっても、市町村独自にシミュレーションした輸送計画は、委託業者に提供する基本資料として有効な資料となります。

4. 計画策定のための準備

(1) スケジュール

①令和4、5年度（開催3、4年前） 前提条件の設定および輸送計画の検討

- 競技日程、会場整備計画や仮配宿など、輸送計画を検討する上での前提条件を検討・設定します。
- 過去の同大会の開催実績を参考として、輸送ルートや輸送人数などの輸送計画の概要を検討します。

②令和6年度（開催2年前） 輸送計画（案）の策定

- 先催県市町村の実績や各市町村内での決定事項を踏まえた輸送計画を策定します。
- 可能な限り最終計画の精度に近づけるよう努めます。
- 必要に応じて、各市町村実行委員会に諮り、合意を得ます。
- **令和6年度【県→市町村】競技会場地輸送調査（第一次）**
回答に際しては、輸送計画を策定又は輸送を具体的にシミュレーション（輸送経路、運行時間等）していただくようお願いします。

③令和7年度（開催1年前） 輸送計画の策定

- 新たに決定した事項を盛り込み、2年前に検討した計画を修正します。
- 必要に応じて市町村実行委員会に諮り、合意を得ます。
- **令和7年度【県→市町村】競技会場地輸送調査（第二次）**

④令和8年度（開催年） 計画に基づいた輸送の実施

- 開催1年前の計画を微調整します。
- 必要に応じて市町村実行委員会に諮り、合意を得ます。

（2）計画策定に係る予算措置

計画策定は、市町村が独自に策定する方法と外部委託により策定する方法があります。各市町村の状況に応じて、いずれかの方法を選択してください。参考資料として添付している福井県競技会場地市町輸送計画の資料は、市町村で独自に策定した資料です。

なお、外部委託により計画を策定する場合は、各市町村において予算要求（委託料）事務が発生しますのでご注意ください。（予算要求方法は、各市町村のやり方に従ってください。）

5. 計画策定の進め方

（1）基本的事項の把握

- 輸送計画は、配宿先や各種スケジュールなど国スポの基本情報を基に策定するため、輸送業務以外の担当者と連携を密にし、国スポ終了まで常に最新の情報を収集し、輸送計画に反映させる必要があります。
- 先催県市町村の状況（輸送実績、競技特性、反省点）をよく調査します。
- 自市町村の特徴（交通渋滞箇所・時間帯、配宿の位置）を把握します。

【基本的事項把握の例】

- 競技関係（会場の場所、競技スケジュール）
- 公式練習関係（会場の場所、練習スケジュール）
- 各種会議等の実施の有無（監督会議、表彰式等）
- 輸送対象者と人数規模（選手、監督、競技役員、実施本部員、一般観覧者等）
- 配宿先情報
- 選手団来県・離県時間及び選手団の動き
- 指定下車駅・指定集合地（県と市町村で相談の上、決定します）
- 学校観覧の詳細（学校名、日時、乗降場所等）
- 総合開・閉会式のスケジュール（宿泊施設⇄指定集合地輸送のため） 等

(2) 輸送対象者ごとの輸送計画

ア. 選手・監督の輸送

①母数設定

競技毎・日毎に、輸送が必要となるチーム数、選手・監督の人数を算出します。

②前提条件の設定

計画バス、計画タクシー等の定員を設定します。この人数を基に輸送を計画します。

③輸送が必要な区間の設定

A. 指定下車駅 ⇒ 宿泊施設・練習会場 (※交通手段がない場合)	来県日
B. 宿泊施設 ⇔ 練習会場	練習日
C. 宿泊施設 ⇔ 指定集合地	総合開・閉会式日 ※参加者のみ
D. 宿泊施設 ⇔ 競技会場	競技日
E. 宿泊施設 ⇒ 指定下車駅 (※交通手段がない場合)	離県日
F. その他	監督会議等

④現地調査の実施

乗降場、駐車場、宿泊施設、バス待機場場、指定集合地、指定下車駅などの利用予定箇所を調査し、利用に問題がないか確認します。また、輸送経路の実走も有効と考えられます。また、調査地点によっては、雨天時の状況の確認も必要となります。

⑤輸送手段の選択

競技特性を考慮し、最適な輸送手段を選択します。

• 計画バス	• 計画タクシー	• 持込バス
• 自家用車	• シャトルバス (P & R含む)	• 鉄道・路線バス
• 徒歩		

⑥輸送経路の設定 (経由地含む)

交通渋滞や輸送時間等を考慮し、最適な輸送経路を設定します。

⑦運行計画表の作成

計画バス・タクシー、シャトルバス等について、無理のない運行計画表・運行指示書を作成します。

イ. その他の輸送

選手・監督と同様に、大会役員、式典出席者や一般観覧者等の全ての輸送対象者の輸送を計画します。

ウ. 必要車両台数の算出 (計画バス、計画タクシー等)

輸送対象者ごとに作成した計画を一つにまとめ、一緒に輸送できる部分や経由すれば対応できる部分などを見直し、バス等必要車両台数の削減に努めます。

◎台数を削減するためのポイント◎

- 個人競技など人数が少ない場合は、バスよりタクシーによる輸送が有効な場合があります。(タクシーを多用する場合は駐車場、乗降場及びタクシー待機場の確保も必要となりますので注意してください。)
- 一般観覧者の輸送は原則、一度に大量輸送可能な乗合バス(路線バス)の利用を検討してください。
- 市町村保有バスや宿泊施設保有バスの利用も検討してください。ただし、市町村保有バスの利用に際しては、道路運送法等に沿った輸送であるか、事故が起きた際に誠意ある対応ができるか等を併せて検討してください。また、宿泊施設保有バスは、施設利用者以外は輸送できないなどの各種制限がありますので、宿泊施設と相談し無理のない輸送を検討してください。
- 会場が近い場合は、バスの共用を検討してください。
- 同じ会場に行く場合は、複数の選手団の乗り合わせも検討してください。
- 副次利用(1台のバスを朝は計画バス、日中はシャトルバス、午後は計画バスとして利用)の可能性も検討してください。(ただし、屋外競技では雨天等により急きよバスが必要になることがあるため、副次利用検討の際は注意が必要です。)

(3) その他の項目の検討

輸送に伴い必要となる各種計画(駐車場利用計画、バス等乗降所利用計画、運行管要員計画等)の策定や、その他の必要事項(交通対策、緊急マニュアル、タクシーチケット等)を検討します。

(4) 注意点

- 「輸送計画を策定すること」自体が輸送計画策定の目的ではありません。「いつ、誰を、どこに、どういった輸送手段で輸送すべきか。」について詳細にシミュレーションし、実際の輸送に備えることが目的です。なお、シミュレーションした結果をまとめたものが「計画」となります。輸送計画の策定は非常に手間のかかる業務ですが、事前にどれだけ精度の高い輸送計画を策定できるかが国スポ成功のカギを握ります。
- 計画策定に当たっては、できる限りの最新情報を基に策定してください。
- 計画策定時点で未決定の事項については、先催縣市町村等の実績を基に想定し、できる限り詳細にシミュレーションしてください。
- 未決定事項は、可能な限り早く決定してもらえるよう各担当者との調整も必要です。
- 先催縣市町村からの情報を参考に、競技特性(負け帰り、持込車両使用比率等)を考慮して計画を策定してください。
- 事故等によるバス等の遅れに備え、代替輸送手段を検討してください。
- 駐車場の不足や交通渋滞など、各市町村によって特徴は異なりますので、先催縣市町村と異なる輸送方法等を選択することも検討してください。
- 駐車場確保の交渉や交通規制に対する地域住民との協議などは時間を要する場合がありますので、早期から取り組むことをお勧めいたします。
- 貸切バスの運行においては、運転者の連続運転は4時間を限度とし、運転開始後4時間以内(又は4時間経過直後)に運転を中断して30分以上の休憩等を確保しなければならないなど、運行所要時間以外にも守らなければならないルールがあります。早朝から夜間にわたって競技が実施される場合など競技会の運営状況によっては、別の

バスを利用（複数台準備）したり、交代の運転手を配置したりする必要があります。
国土交通省が発行している「輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイド
ライン」等を参考にしながら、計画策定を進めてください。

◎ 国土交通省HP ⇒ http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk3_000069.html

- 看板等を設置する場合は、設置場所ごとに管理者の占有許可が必要です。各種許可申請の申請様式や許可が出るまでの日数等を事前に確認してください。

（例） 都市公園に設置する場合 → 「公園管理者」、体育施設内に設置する場合
→ 「施設管理者」、道路に設置する場合 → 「道路管理者」、電柱等に設置する場合
→ 東北電力やNTT等

- 宿泊・警備等の各種計画との連動を意識して策定してください。